杉並区立杉並和泉学園

令和５年度　卓球　部の活動方針・活動計画

令和５年４月１日

１　指導体制

顧問教諭等氏名	
顧問	沖山　達哉
顧問	師岡　真一
顧問	

外部指導者氏名	資格等や経験	頻度

２　部員数　１年生１１人　２年生１８人　３年生　７人　合計３６人

（令和５年４月末現在）

	男	女	合計
１年	８	３	１１
２年	１４	４	１８
３年	６	１	７
合計	２８	８	３６

３　年間目標

（１）学校の教育目標を受けた生徒像

自分に関係している様々な人たちへの感謝の念を養うとともに同じ部員同士で活動することによるコミュニケーション力の育成

学年、男女混合で活動し互いの良さを認め合い目標に向かって活動していく。

（２）大会などの到達目標

各種大会での入賞。団体戦の都大会出場。

４　活動方針

（１）生徒の自主性・自発性を大切にした活動を行う。

（２）学年の過度な序列や生徒間の暴力・暴言、教員の体罰等を確実に無くし、部員生徒が毎日の部活動を待ち望む活動を行う。

（３）運動部活動において、生涯スポーツとして、心身の健康を保持・増進し、明るく豊かなスポーツライフを実現しようとする態度等を育む。

５　指導内容・方法

（１）体罰・暴言等のない指導

科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（ＤＶＤ）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

（２）生徒間の暴力禁止

運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。暴言についても同様に指導する。

（３）事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。また、危険な行為、周囲への安全配慮が足りない行為がある場合には厳しく対処し怪我の防止に努める。

（4）コロナウィルス対策について
　競技中以外のマスクの徹底をする。
　活動後、手指等の消毒をする。

６活動計画

（1）活動日：月、火、木、金、土曜日
（2）活動時間：　平日　１６：００～１８：００（2時間）
　　休日　８：３０～１１：３０（3時間）
（3）休養日：水曜日・日曜日
　（ただし、日曜が大会の時土曜に練習があるため、月曜日が休養日となる）
（4）年間活動予定（ただし、コロナウィルスの関係で今年度は既に中止になった大会もあります）

学　期	月	内　　容　　[種目]（主催者）
１学期	5	杉並区新人戦　[個人戦]（杉並区卓球連盟）
	6	杉並区選手権卓球大会　[個人戦　団体戦]　（杉並区中体連）
	7	東京都選手権卓球大会
	8	練習試合等
２学期	9	練習試合等
	10	練習試合等
	11	杉並区新人卓球大会　[個人戦、団体戦]（区大会）
	12	新人戦都大会（個人戦）
３学期	1	新人戦都大会（団体戦）
	2	杉並区研修大会　（区大会）
	3	関東江戸川区招待卓球大会（団体戦）

（5）参加予定大会
　区大会は原則、全員参加または応援。（コロナ禍で無観客試合の可能性が高い）都大会は状況に応じて応援に参加するか考慮する。中体連の区大会は年に３試合、それ以外に他地区のオープン大会等１０前後の大会に参加予定。生徒の状態レベルに合わせ試合の参加試合の選定を行うため、年度によって参加する試合が異なります。